

令和元年度 事業計画

1 ロボット研究開発の支援

北九州市で生まれたロボットが実際に導入され、製品化・商品化につながるように、市場を見据えた研究開発プロジェクト及び実用化を促進する。ユーザーとのマッチングや国等の研究開発助成の獲得支援など、コーディネート活動を行う。

●市内発ロボット創生事業

北九州市内でのロボットニーズ調査から試作品づくりまでを、トータルにサポートすることにより、新たなプロジェクトの立上げやニーズに応じた開発を支援する。

●研究開発プロジェクトへの支援

ロボット開発や実用化の促進を狙い、市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、研究会の運営や技術的な課題への助言など資金面も含めて支援する。

2 人材育成の推進

令和元年度も採択された経済産業省「スマートものづくり応援隊事業」を活用し、産業用ロボットの活用に関わる生産性向上スクール(ロボット編6講座)を開催する。

また、経済産業省「令和元年度地域中核企業ローカルイノベーション支援事業」にも採択され、地域のものづくり企業の生産性革命に向けた「北九州システムインテグレータ・ネットワーク強化事業」にも取り組む。

4 情報発信・交流の促進

北九州市が保有するロボット技術について市内外にPRとともに、市民のロボット技術に対する理解を深めるため、ロボットに関する情報や北九州ロボットフォーラムの活動を積極的に発信する。

●総会の開催

6月20日(木)西日本総合展示場新館横 AIMビル3階 F展示場

本フォーラムの事業及び運営に関する基本的事項について審議、決定する。

●幹事会の開催

6月13日(木) 北九州学術研究都市 産学連携センター5号館 1階中会議室

本フォーラムの運営を円滑に行うため、活動計画の検討や市内発ロボット創生事業を活用した研究会の選定などを行う。

●セミナーの開催

総会に併せてロボットに関する研究開発をテーマにセミナーを開催する。

6月20日(木)13:45-15:35 西日本総合展示場新館横 AIMビル3階 314・315会議室

内 容

①「次世代ロボットの開発動向と新しい応用の展開」

講師:産業技術総合研究所 ロボットイノベーション研究センター

研究センター長 比留川博久 氏

②「ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生事業」

講師:北九州市 産業経済局 産業イノベーション推進室

ロボット・成長産業担当課長 小溝 修 氏

③平成 30 年度市内発ロボット創生事業 成果報告
「“ロボットの街北九州”を実現するロボット教育用プラットフォーム」
講師:株式会社クワンド 代表取締役 CEO 下岡 純一郎 氏

●展示会の開催・出展

6月19日(水)～21日(金) ロボット産業マッチングフェア北九州 2019(西日本総合展示場)
12月18日(水)～ 21日(土) 2019国際ロボット展(東京ビッグサイト)

●技術交流サロン

内容:ロボット分野の最新動向など

●後援・協力

「トマトロボット競技会」(令和元年12月7日(土)～8日(日))

●北九州ロボットフォーラムの広報活動

各展示会や会議等への出展のほか、ホームページ更新やニュースレター(電子メール)配信を行い、市内外に広く北九州ロボットフォーラムの活動を発信する。